



都道府県別奨学生数

(昭和53年3月末現在)

Table with columns for Prefecture (都道府県), Student Type (奨学生), and Scholarship Type (奨学金). Rows list various prefectures like Hokkaido, Tohoku, Kanto, etc., with counts for each category.

系統通信

常々育英事業のため格段の御協力有難うございます。いよいよ新年度を迎え、育英会も第九年度事業に入ります。

進級・進学及び高校卒業者の奨学金借用証書等、年度切替えに伴う諸手続き等につきましては、左記の事項についてお願いしております。

昭和五十二年奨学生出願及び新規高等学校卒業生に対する奨学金の返還手続き等に関する指導方針は、次のとおりです。

『募金・寄附金』お礼

昭和五十三年一月から三月までに、御協力いただきました漁協系統募金及び一般寄附金(関係官庁・漁業関係団体役員からの年末募金含む)は、次厚く御礼申し上げます。

昭和五十二年奨学生願書締切りは五月十五日です。五十三年度に中学校へ進学した奨学生につきましては、入学した学校の在学証明だけ提出するように、お願いします。

小学校一年生の皆さん 五月十五日までに願書を出して下さい。

昭和五十二年度合計

一億一八、五三五、二二三円

昭和五十二年度合計 四〇、三二八、九〇六円

昭和五十二年度合計 七、八、二〇六、三二七円

昭和五十二年度合計

一、漁協系統募金(系統扱い一般寄附金を含む)

〔一月〕▽和歌山県信連(以下県連又は地方協議会略)▽岩手県(釜石市合沢ミサ子)▽福島県(福島県及び佐藤修士・子息香典返し・株式会社佐藤仲商店社長)

〔二月〕▽北海道(北海道漁連元専務理事田面剛氏香典返し)▽静岡県(焼津水産経済同友会)▽静岡県(青森県▽宮城県▽高知県▽石川県▽徳島県▽福岡県▽山口県▽千葉県▽宮崎県▽長崎県▽富山県▽大分県▽鹿児島県▽広島県▽熊本県▽秋田県▽新潟県▽広島県▽北海道▽長崎県)

組合連合会

農林中央金庫▽大島みぎわ(社)全国漁業無線協会▽北海道水研余市分室北光丸▽全漁連気仙沼冷凍工場▽豊田幸雄(静岡県湖西市)▽水産庁研究課▽南海区水研高知行舎▽海洋水産資源開発センター▽水産庁福岡漁業調整事務所白鷗丸▽三井信託銀行募金箱▽全漁連指導事業会計部▽水産庁白萩丸▽吉岡孝則(全日海徑由)▽大内海運銀嶺丸乗組員

〔二月〕▽日本水産株式会社役員・同福井保▽村上弘(西條市玉津漁協御見舞返し)▽全国海苔貝類漁業協同組合連合会▽日本海区水研▽東海区水研▽横浜市民と港を結ぶ会(全日海徑由)▽水産庁長官室募金箱▽水産庁企画課募金箱▽平田一男(東京都大田区)▽全漁連大阪支所▽全国大型いかつり漁業協会▽日新汽船第二十条丸乗組員・同在陸組合員(全日海徑由)▽全国水産物小売団体連合会(福岡県鮮魚商組合連合会長吉田泰三・岐阜水産物商業協同組合理事長浅野二郎・蒲田魚商業協同組合理事長鈴木俊治・福島水産物商業協同組合理事長鈴木義一・郡山海産物商業協同組合理事長渡辺一二・いわき地区水産物商業(協)理事長田中一介・白河地区海産物商業(協)理事長金子恒弥・須賀川水産物商業(協)理事長阿部武志・喜多地方水産物小売商業(協)理事長青山陸郎・相馬水産物商業(協)理事長武者富吉・本宮町海産物小売組合組合長田村修造・会津若松水産物小売商業(協)理事長天野武夫・東京魚商業協同組合理事長中根長吉)

〔三月〕▽宮城一陽(厳父宮城雄太郎氏香典返し)▽参議院議員林田悠紀夫募金箱▽全水振興株式会社代表取締役西村清俊▽根室地区漁船海難遺児を上げます会会長照井二郎(全日海徑由)▽古場秀夫(子息病氣見舞)▽全日海徑由)▽日本水産株式会社▽東都水産株式会社▽報国水産株式会社▽三菱信託銀行▽築地魚市場株式会社▽三愛物産株式会社(名古屋)

初めての家庭訪問

桜の咲きにおう春、新入学・進級され胸はずませて通学されてるみなさんそして、お母様方からおめでとうございませう。

三月の声を耳にする頃、本会では台帳の整理が始まります。卒業し社会人として一歩を踏み出す仲間達、高校・大学をめざす仲間達：続々と届く進路報告を見ながら、育英会の仲間達の活躍を身近に感じている最近です。

今年一月下旬、初めて千葉県銚子市と千倉の漁協へ出張しました。最初に私の目を捕えたのは、太平洋の男性的な荒々しい波でした。今まで見た事のない大波に感激したのもつかの間：地元の方に、その波が数多くの尊い生命を奪ったのだという話を聞き、海の秘められた恐ろしさに心を締めつけられる思いでした。ふと、仲間達は、たとえようのない怒りを海に抱きながらも、その海を目の前にして毎日を送る苦しさは言葉になし得ないと思えました。しかし、私のあつた家族の皆さんは、お母さんを大切に、よくお手伝いして、みんな力を合せながら毎日を送っておられる様子でした。漁協の方々も親切に育英会の諸手続きの指導をして下さったり、婦人部において多彩な行事を催して下さったり、漁協を中心としてみんなが互いの事を思いや一つになつてる様子を強く感じました。短い日程でしたが、千葉の皆さん有難うございました。



合 沢 洋 子

全国の仲間たち

上表の右欄にかかげました昭和五十二年第四回新規採用者欄は、十一月以降五十三年一月十五日までに採用し採用となつた七十三名の内訳で、左欄は今回採用者を含めた一覧表です。

五十三年度の第一回願書受付の締切り日は、五月十五日です。もし、若干の期日をすぎた場合には、漁協にお話しになり、本会へ連絡するよう頼んで下さい。やむをえず郵便局や銀行送金を希望される方は、本会へ直接連絡して下さい。特にお願いしておきたいことは、この四月小学校へ入学された皆さんには、入学祝金をお送りする準備がありますので早めに。